

二段組み原稿(論文・教材)作成方法

1. はじめに

昨年ソフトウェア特集の一つのテーマに、カルキングを取り上げた。しかし、カルキングは膨大な機能を持っているので、紹介できたのはほんの一部であった。カルキングはその後 Ver8 にバージョンアップされ、機能も更に向上された。バージョンアップ後も、改良が加えられ、ユーザは改良版をいつでもインターネットを通して、無料でしかも簡単にインストールできる。この特集では、二つの点に着目して、解説をしたい。一つは、充実した数式処理の機能について、もう一つは、数式エディタと一体化した作

かなりの時間を全角のスペースと格闘することになったのである。コメントに日本文が使えるのが原因であった。カルキングはこの点について親切な対応をしている。カルキングでは、Mapleのように式の終わりに“;”をつけない。このため2行以上にわたって書かれて式が本当は1行の繋がった式か、そうでないかが見た目では分からない。また、配列の要素指定は多くのプログラム言語では、“[]”を用いて表すが本来数学の記号では、 $a_{i,j,k}$ のよ

1, 左部分の文章を入力して作成します。

1. はじめに

昨年ソフトウェア特集の一つのテーマに、カルキングを取り上げた。しかし、カルキングは膨大な機能を持っているので、紹介できたのはほんの一部であった。カルキングはその後 Ver8 にバージョンアップされ、機能も更に向上された。バージョンアップ後も、改良が加えられ、ユーザは改良版をいつでもインターネットを通して、無料でしかも簡単にインストールできる。この特集では、二つの点に着目して、解説をしたい。一つは、充実した数式処理の機能について、もう一つは、数式エディタと一体化した作

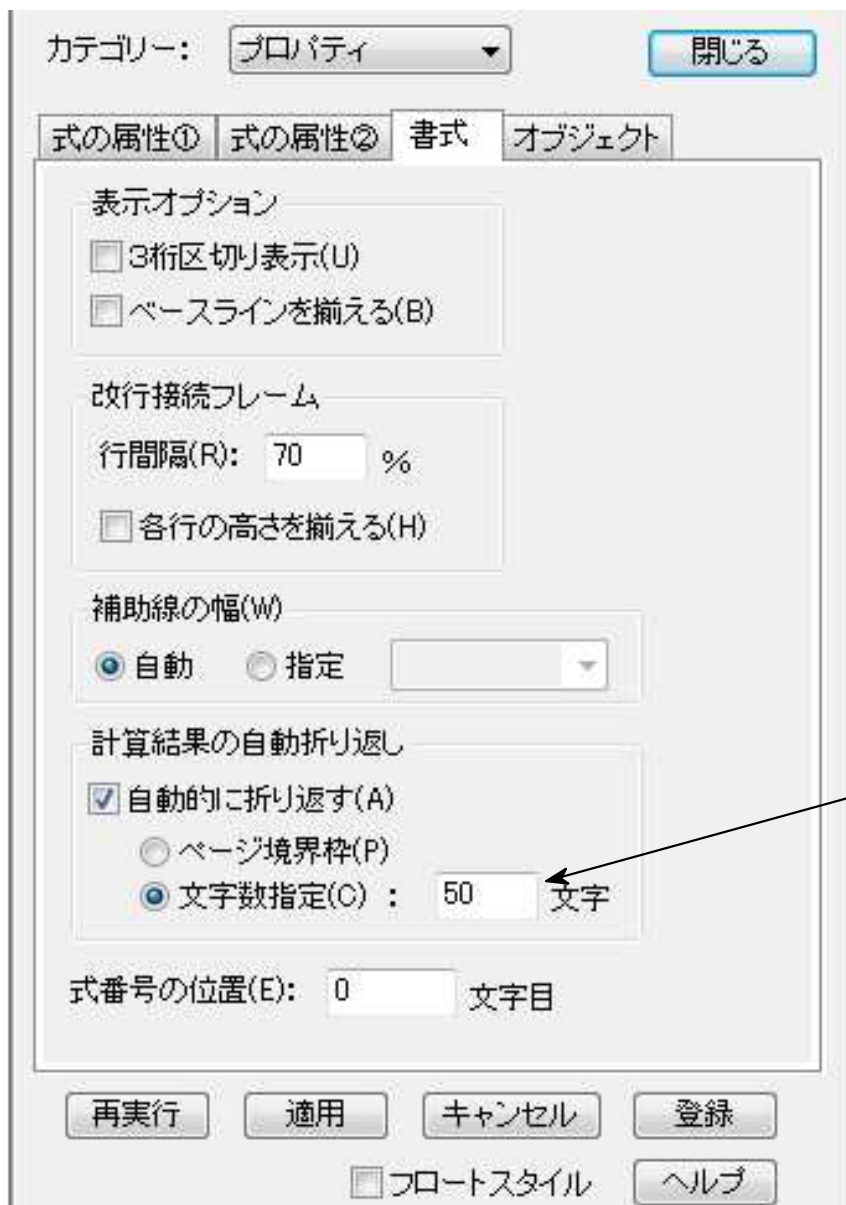
2, 何文字目で折り返すとページの真ん中になるか調べます。

入力した文章の「プロパティ」の「書式」で「自動的に折り返す」をチェックし、「文字数指定」をチェックし、値(ここでは50)を設定し、適用をクリックすると、作成した文章が折り返されます。

文字数の値は実際の文字数ではなく、50文字分の長さを表します。

適当な文字数を見つけてください。

ページの真ん中を知るにはグリッドを表示させて、数を数えるのがよいかと思えます。(グリッドについてはユーザズガイド参照)



文字数を変えると
折り返す位置が
変わります

1. はじめに

昨年のソフトウェア特集の一つのテーマに、カルキングを取り上げた。しかし、カルキングは膨大な機能を持っているので、紹介できたのはほんの一部であった。カルキングはその後 Ver8 にバージョンアップされ、機能も更に向上された。バージョンアップ後も、改良が加えられ、ユーザは改良版をいつでもインターネットを通して、無料でしかも簡単にインストールできる。この特集では、二つの点に着目して、解説をしたい。一つは、充実した数式処理の機能について、もう一つは、数式エディタと一体化した作

3. 右部分についても同様です。

文字数が決まればそのフォントではその文字数で折り返せばよいので、後の作業はスムーズです。

このような大きな数の最大公約数をユークリッドの互除法で求めるには、整数の割り算で余りを求める必要がある。大きな数の割り算の余りを求めるのは、大変である。これが苦も無く求められるのは素晴らしい。カルキングではスクリプトの形を使えば、どんなプログラムでも書ける。しかも、高精度で行える。例えばカルキングでは、代数方程式を入力し、実行 - 方程式 - 一元多項式と選択すると解が直ちに得られる。

なお、カルキングではまだ禁則処理はサポートしていませんので、「。」や「、」が行のはじめにくる場合はこのように「改行接続 (Shift+Enterキー)」で、手作業で改行してください。